

ハーモニー Harmony

ハーモニー

No. 73

2022年
11月1日号

発行
小山市人権・
男女共同参画課

小山市の男女共同参画 情報誌



「家族でハイキング」 イラスト かとうだいすけ

特集 女性に対する暴力を
なくす取り組み

レポート 第19回
小山市男女共同参画フェア

巻頭特集

あらゆる人々が尊厳と誇りを持って
生きられる社会へ
ジェンダー・ギャップ指数
から見る日本の現状

巻頭 特集

あらゆる人々が尊厳と 誇りを持って生きられる社会へ

— ジェンダー・ギャップ指数から見る日本の現状 —

さまざまな社会問題を解決するための「ジェンダー平等」

現代社会における社会問題の解決には、「ジェンダー平等」の達成が鍵となります。つまり、多様な意見を反映した政策を実現することで「変化の時代」に対応できると言われています。

世界と比較したときに日本の現状はどのような立ち位置にいるのか、分野ごとに比較してみましょう。



ジェンダー・ギャップ指数とは？ ウィークポイントは「政治」「経済」

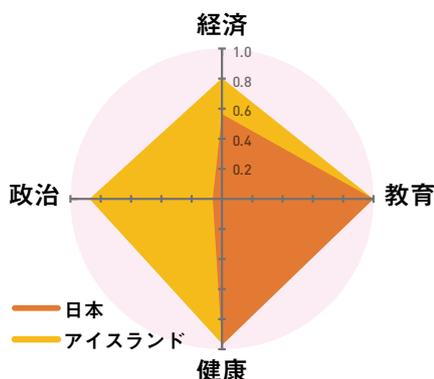
男女格差を示す指標には様々なものがありますが、その中で「ジェンダー・ギャップ指数」とは、世界経済フォーラムが毎年発表している指数で、世界の国々の経済・政治・教育・健康の4分野の男女格差を数値化し、比較するものです。

令和4年7月13日に公表された「グローバル・ジェンダー・ギャップレポート2022」において、日本のジェンダー・ギャップ指数が世界146か国中で116位となりました。

2021年は156か国中120位であり、前回と比べて、ほぼ横ばいとなっています。

他の先進国や、アジア諸国と比べても低い結果となり、ほかの国々で急速に男女格差が縮小している中で、日本はその変化のスピードから遅れをとっている状況です。

「教育」と「健康」の値はトップクラスですが、「政治」と「経済」の値が低く、トータルで見ると、116位に低迷していることがわかります。



分野	スコア	順位	(参考) 昨年のスコア
経済	0.564	121位	0.604
政治	0.061	139位	0.061
教育	1.000	1位	0.983
健康	0.973	63位	0.973

順位	国名	スコア
1	アイスランド	0.908
2	フィンランド	0.860
3	ノルウェー	0.845
4	ニュージーランド	0.841
5	スウェーデン	0.822
10	ドイツ	0.801
15	フランス	0.791
22	イギリス	0.780
25	カナダ	0.772
27	アメリカ	0.769
63	イタリア	0.720
79	タイ	0.709
83	ベトナム	0.705
92	インドネシア	0.697
99	韓国	0.689
102	中国	0.682
115	ブルキナファソ	0.659
116	日本	0.650
117	モルディブ	0.648
146	アフガニスタン	0.435

ジェンダーギャップ指数の測定方法

経済/政治/教育/健康の4分野で構成され、以下の14項目で算出されています。分野ごとの算定内容は以下の「男女比」です。

- 経済分野 …… 労働参加率 同一労働における賃金 推定勤労所得 管理的職業従事者 専門・技術職
- 政治分野 …… 国会議員(下院)、閣僚、過去50年間の行政府の長の在任年数
- 教育分野 …… 識字率 初等教育就学率 中等教育就学率 高等教育就学率
- 健康分野 …… 出生時性比 平均寿命

「0」が完全不平等、「1」が完全平等を意味します。総合スコアは4分野の平均値です。

なぜ低い？「政治」のスコアについて

日本の国会議員（衆議院議員）の女性の割合が9.9%と諸外国よりも低く、閣僚（大臣）の同割合は10%に過ぎないことにより、「政治」のスコアが0.061と低いです。

さらに過去50年間、女性の行政府の長（日本の場合は内閣総理大臣）がいないことも指摘されています。

国会議員に女性が少ないため、女性目線の政策が取りづらいことが問題とされています。

国は国政選挙での候補者に占める女性比率を2025年までに35%とすることを努力目標としていますが、フランスのパリテ法に代表されるクオータ制の導入や義務化には至っていません。

ちなみに、先の参議院議員選挙では、女性の候補者・当選者が過去最高となり、女性の議員の割合は、25.8%となりました。

▶日本の出典は、衆議院及び参議院HP。その他の国の出典は、IPU（列国議会同盟）Women in politics:2021。下院又は一院制議会における女性議員比率。
※この表には、ジェンダー・ギャップ指数の順位表にない国も含まれます。

国会議員（下院または一院制）の女性の比率 国際比較

日本の順位は、190カ国中166位

順位	国名	下院または一院制 女性割合(%)
1	ルワンダ	61.3
2	キューバ	53.4
3	アラブ首長国連邦	50.0
5	ニュージーランド	48.3
7	スウェーデン	47.0
27	フランス	39.5
35	イタリア	35.7
39	イギリス	33.9
86	中国	24.9
121	韓国	19.0
166	日本	9.9
188 (最下位)	ミクロネシア連邦、 パプアニューギニア、 バヌアツ	0.0

ジェンダー・ギャップに関する問題について考えて話し合ってみました

コロナ禍による影響が顕在化

- ・女性の非正規雇用者数が大幅に減少(雇止め等)
- ・DV(配偶者暴力)はコロナ感染拡大前の1.5倍
- ・女性の自殺者は大幅に増加(男性は減少)
- ・性犯罪、性暴力も増加

女性が声を
上げられる場所を！
制度の拡充が必要！
環境の整備も必要！

ジェンダー
ギャップの縮小は
男女で支えあう
ための環境づくり
が必要

男女両方に
みられる
ジェンダー
ハラスメント。

「女だから」「男だから」
という固定観念
(=アンコンシャス
バイアス)の解消

ジェンダーフリー
とは個々が自由に
平等に行動選択が
できるという
考え方

男女に等しく
すべてのことに機会が
与えられることが真の
男女平等の突破口に
なるのではないか

男性が家庭に
関わりやすくなれば
女性も社会で活躍
しやすい環境になる
と思う

人口減少社会の
日本において、女性
活躍推進は、労働
政策の柱にも
なっている。

諸外国の
ジェンダーギャップ
が解消している中
で、歩みが遅い日本。
世界から取り残され
ている。

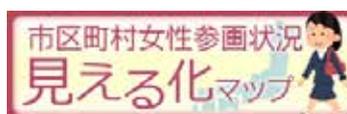


小山市のジェンダー統計

小山市のジェンダー統計については最新の数値を市HPで公表しています。
地域社会においても、あらゆる場での意思決定の際に多様な声が反映できることが重要です。

▼内閣府HP内「見える化マップ」では全国の自治体の参画状況が比較できます。

小山市の
ジェンダー統計



特集

女性に対する暴力を なくす取り組み



パープルリボン運動とは？

「パープルリボン運動」は、女性に対する暴力をなくそうということで、1994年アメリカで生まれました。現在日本を含めた40カ国以上がこの運動に賛同し、日本各地でも様々な活動が行われています。

毎年11月12日から25日の「女性に対する暴力をなくす運動」期間に合わせ、小山市でも暴力の根絶を呼びかける運動を実施します。

暴力は決して許されるものではありません。ささいなことでも、不安を抱えている場合はまず一度ご相談ください。また、周りで悩んでいる方にはそっと声をかけてあげましょう。あなたの一言で救われる方がいます。



～リボンを手に取り、身につけてみましょう～

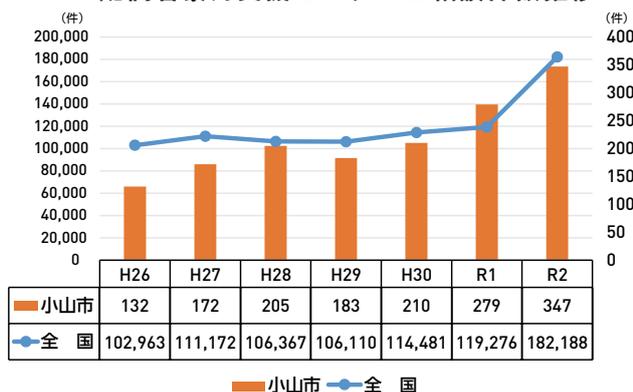
市役所本庁1階にパープルリボンツリーを展示し、リボンの配布ボックスを設置します。リボンを手にとって、身につけて運動に参加してみましょう。

また、パープルリボンツリーは中央図書館など市内各所にも設置します。くわしくは市HPをご覧ください。



増加するDVの相談件数

配偶者暴力支援センターの相談件数推移



内閣府の資料によると、令和2年度に全国の配偶者暴力支援センターに寄せられたDV相談件数は、182,188件で前年比の1.5倍となっています。また、小山市においても同様の傾向にあり前年比で約1.2倍に増加しています。

新型コロナウイルスの感染拡大に伴う外出自粛、休業等が行われる中、DV相談件数の増加・深刻化が懸念されています。

※グラフは全国の配偶者暴力支援センターに寄せられたDV相談件数。但しR2年度からはDV相談プラスの相談者を含む 出所：内閣府男女共同参画局

こんな被害が起きています

AV出演強要

- インターネットでモニター、モデルの募集を見つけたが、詳しい仕事内容が書かれていなかった。面接に行くとAVの出演に誘われた。



JKビジネス

- SNSでアルバイトの広告を見つけ、座っているだけの仕事だと聞いたのに客の前で胸や下半身を強調するポーズを取らされた。



レイプドラッグ

- カラオケボックスでトイレに行った後、残っていた飲み物を飲むと、急に睡魔に襲われた。気が付くと服を脱がされた状態で一人取り残されていた。



酔わせて性行為を強要

- お酒を断れず、飲んでいたら眠くなり、起きたら、胸や下半身を触られていた。



SNSを利用した性被害

- コロナ自粛でさみしくなり、SNSで知り合った男性に、言葉巧みに誘導されて、裸の画像を送ってしまった。



セクシュアルハラスメント

- 職場で性的な会話をしたり、性的なからかいをしたりする。

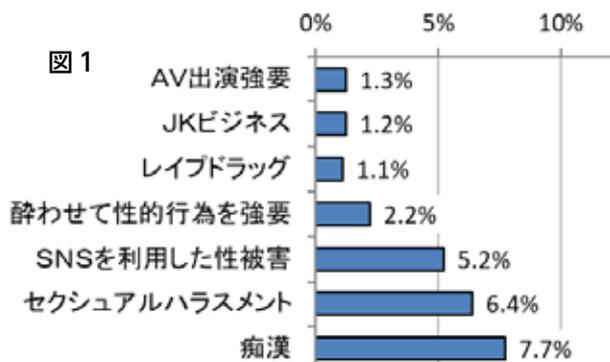


図1

内閣府が若年層の性暴力被害の実態について調査したところ、回答者の内14.8%が7分類のうち何らかの手口の被害にあったと回答しています。被害の多い手口を順に見てみると、「痴漢」の7.7%が最も多く、次いで「セクシュアルハラスメント」の6.4%、「SNSを利用した性被害」が5.2%と続きます。

図1) 内閣府男女共同参画局、「若年層の性暴力被害の実態に関するオンラインアンケート及びヒアリング結果」内閣府男女共同参画局ホーム。
https://www.gender.go.jp/policy/no_violence/e-vaw/chousa/pdf/r04_houkoku/01.pdf。(参照2022-9-13)

ひとりで悩まず相談を

●「性暴力の被害」を受けたら……

ワンストップ支援センター【全国共通番号 # 8891】

ワンストップ支援センターでは、被害者の方の心身の負担軽減と健康回復をサポートするため、電話・面接相談、医療支援、法律相談などの支援を行っています。



ワンストップ支援センターの一覧
https://www.gender.go.jp/policy/no_violence/seibouryoku/consult.html

SNS相談窓口「Cure time(キュアタイム)」

性暴力に関するSNS相談「Cure time(キュアタイム)」を実施しております。電話での相談に抵抗がある方や、若年層が相談しやすい手段を提供しています。



「Cure time (キュアタイム)」
<https://curetime.jp/>

●「DV被害」を受けたら……

- ・小山市配偶者暴力相談支援センター ☎0285-22-9602
- ・小山警察署 ☎0285-31-0110
- ・とちぎ男女共同参画センター相談ルーム ☎028-665-8720
- ・ウイメンズハウスとちぎ(民間) ☎028-628-9993

- ・DV相談プラス ☎0120-279-889 (内閣府・24時間対応)
- メールやチャットで相談可能
<https://soudanplus.jp>



2022年6月25日

第19回 小山市男女共同参画フェア



2022年6月25日（土）小山市立文化センター小ホールにおいて男女共同参画フェアが開催されました。

開会式の後、市内小・中学生の男女共同参画についての作文コンクール最優秀賞の二人による作文朗読がありました。発表を聞きながら、まだまだ男女差へのアンコンシャスバイアス^{※1}があり、浸透するにはもう少し時間がかかるかもしれないと感じました。

基調講演は国立女性教育会館理事長の萩原なつ子氏です。テーマは「誰一人取り残さない、誰もが主役のまちづくり」です。冒頭、世界で初めて檻をなくし、オープン式にした「シンガポール動物園」を例に“ウェルビーイング^{※2}があふれる、一人一人が主役となる”時代を目指そうと話を始めました。

令和4年度版男女共同参画白書には、【もはや昭和ではない】という言葉が記載されています。ジェンダーバイアスをなくし、多様性を認め、生かしていくことを目標にしているがまだまだ不十分であるといいます。女子プロサッカーチームができたが、練習は女性も人工芝、男性は天然芝だそうです。スポーツの世界もまだであると感じます。

成功例として、東京都豊島区が取り上げられました。東京23区で唯一「消滅可能都市」となり、危機を感じた区長が萩原氏を座長とする「としまF1会議」を設置しました。まず、20代から30代の女性を中心とした「としま100人女子会」を開催。ワールドカフェ方式^{※3}で豊島区を徹底解剖、個人の意見を集約しカテゴリ毎にまとめ、いかに豊島区を住みやすいまちにしていけるかということに特化してまとめました。要求型ではなく、みんなで創っていくことが大切と説いています。集まった人々は自ら手を挙げた人々であり、意見の言える人です。その中に行政職員も入り、区議会議員も入り、事業化まで持っていったという経緯があります。

「住民が意見を言える、それを聞く行政がある、議員も参加して具体策を作る。」というプロセスです。

言うは易しですが、決して簡単なことではないと思いました。女性の力のたくましさ、女性の視線のやさしさからつくるまちは誰もが参画できるまちになると強調されました。そして“誰がやるの”ではなく“自分がやる”という意識を持つことが一番であるとしめくりました。

話の合間に歌や替え歌が入り、活動的な萩原氏におおいに元気ももらい、とっても有意義なフェアになりました。

※1 アンコンシャスバイアス … 無意識の思い込み、偏見。「この人は〇〇だからこうだろう」というように自分なりに解釈するという脳の機能によって引き起こされる

※2 ウェルビーイング … 満足した生活を送ることができる状態、幸福な状態

※3 ワールドカフェ方式 … 会議でリラックスして、「対話」を中心にコミュニケーションを活性化し新しいアイデアを引き出す手法

男女共同参画に関する作文コンクール表彰

厳正な審査の結果、入賞者が決定しました。たくさんのご応募ありがとうございました。

小学生の部

最優秀賞 「ホットケーキとブランコ」

渡邊歩乃叶さん（大谷北小学校）

優秀賞 「みんなが平等に輝ける社会のために」

池田ゆずなさん（小山第二小学校）

優秀賞 「未来の自分へ」

松本 采珠さん（大谷北小学校）

中学生の部

最優秀賞 「自分らしく生きることが第一歩」

江面 清流さん（小山第二中学校）

優秀賞 「現代を生きる考え方」

伊藤 翼さん（小山城南中学校）

優秀賞 「『自分らしさ』を応援したい」

栗崎 香帆さん（ぐんま国際アカデミー中等部）



多様な性

「性的少数者(マイノリティ)」という言葉は、人口に占める性のあり方の割合が多数者(マジョリティ)でないことをいいます。少数者(マイノリティ)というだけで、社会的に弱い立場になりうるため、存在を示しにくかったり、声をあげにくかったりという問題があります。

性のあり方は、3～4つの要素で形作られているとされており、その組み合わせは多様で、グラデーションともいわれます。(右図参照)

特に性的指向や性自認(性同一性)は、自分の意志ですぐに変えることが困難ですが、環境の変化や経験を通じて、揺らいだり、変化・移行したりする場合があります。

性のあり方は少数者(マイノリティ)・多数者(マジョリティ)という区別ではなく、**多様である**と捉えることができます。



警視庁防犯アプリ「Digi Police」で痴漢撃退

Digi Police (デジポリス)は痴漢撃退機能や防犯ブザー機能などがある、警視庁が提供する防犯アプリです。実際に電車内で被害にあった人が周りの乗客の協力を得て、加害者を警察が検挙する例が相次ぎ話題となりました。被害にあっている時に怖くて声が出せなくても、画面で『痴漢です助けてください』と表示され、「やめてください」と音声でも知らせることもできます。また、近くの人が痴漢被害にあっているかもしれない時は、『ちかんされていませんか?』と画面に文字を表示することができ、助けが必要かを確認できます。



世界最高齢のアプリ開発者 若宮正子さん

若宮正子さんは、1935年東京生まれ。高校卒業後に三菱銀行(現在の三菱UFJ銀行)に入社して定年まで勤務。パソコンを独学で習得し、81歳でゲームアプリを開発しました。Apple社のCEO ティム・クック氏の目にとまり、同社が世界の開発者向けに開く会議にも招待され講演をするなど、「世界最高齢のアプリ開発者」として知られています。

“シニアにデジタルを”を目標にかけ、テレビ番組にも数多く出演し、園遊会にも出席されています。現在、政府デジタル庁の有識者会議メンバーにも選ばれています。

講演等では年齢を感じさせない話し方で、積み重ねた経験から出る奥深い内容をお話をされます。

定年退職したあとに「世界を代表する高齢者」になった若宮さん。人生で大事にしてきたのは何歳になっても「とりあえずやってみる」という精神でした。見習いたいものですね。



便利なデジタルツール まずはスマホから

このコロナ禍により人との接触が制限される中、注目されたのは「デジタルツールを活用した人との交流」でした。学校の授業、企業の会議、友人たちとの集まりもオンラインででき、直接会えなくても近況がわかり顔も見られ、移動手段がなくても気楽に楽しむことができます。

たとえば、遠方に住んでおり中々会えない家族や友人と、Zoom (ズーム)などのアプリを通して近況を話し合うことができます。

中には、スマホを持っていても電話とメールだけという人も多くいます。スマホはインターネットに繋がっており、いろいろな情報も簡単に検索できます。ほかにも便利な機能がついています。災害情報も得ることができます。スマホから得られる情報を使って身を守ることも必要です。

このようにデジタルツールは、生活する上で大変重要なアイテムとなっています。しかしながら、新しいものを取り入れることには、不安や抵抗があるものです。「私には難しいだろう、できないだろう」と考えている方こそ、「とりあえずやってみる」の精神で一步踏み出してみましょ。新しい世界が開けるかもしれません。

第11回 小山市ワーク・ライフ・バランス推進事業者認定



小山市では、平成24年度より、雇用の分野における男女共同参画の推進を目的に、仕事と家庭生活を両立することができ、だれもが働きやすい環境づくりに積極的に取り組んでいる事業者を「小山市ワーク・ライフ・バランス推進事業者」として認定し、雇用の分野における男女共同参画を推進しています。

今年度、小山市ワーク・ライフ・バランス推進事業者として、次の9事業者が新たに認定され、6月21日(火)に認定証交付式を行いました。各事業者の取り組みについては、市ホームページをご覧ください。



第11回 小山市ワーク・ライフ・バランス推進事業者

事業者名 (敬称略)	所在	業種
株式会社青木組	乙女2-30-8	建設業
株式会社大河原塗装工業	横倉536-4	建設業
株式会社大出電機	神鳥谷6-6-29	建設業
北関東フジグリーン管理株式会社	東間々田3-25-23	建設業・サービス業
株式会社長工業	羽川484-4	建設業
東京鉄鋼株式会社本社工場	横倉新田520	製造業
虎屋電機株式会社	乙女2-26-8	建設業
株式会社乃木鈴建設産業	西城南3-1-28	建設業
株式会社船田土木	間々田759-6	建設業

相談窓口について

①女性のためのこころの相談

女性を対象にした、女性のカウンセラーによる思春期、子育て、仕事、人間関係に関する悩み、更年期、老年期の心の健康に関する相談です。(要予約)

【日時】 毎月第4月曜日
午後1時30分から4時15分
(1人45分)

①・②ご予約は市人権・男女共同参画課までお電話で受け付けております。

☎0285-22-9296まで。

③DV(配偶者等からの暴力)について

【日時】 平日 午前9時から午後5時

小山市配偶者暴力相談支援センター

☎0285-22-9602

④男性のための電話相談

【日時】 月曜日・水曜日
午後5時30分から7時30分

とちぎ男女共同参画センター

☎028-665-8724

⑤性的マイノリティに関する電話相談

【日時】 毎週第1・第3金曜日
※休日および年末年始を除く
午後5時30分から7時30分

とちぎにじいろダイヤル

☎028-665-8724

※相談に関する秘密は厳守します

②女性の生き方なんでも相談

女性の生き方や、悩み、家庭や仕事の問題などについて、女性の弁護士が対応する法律相談です。(要予約)

【日時】 奇数月第4金曜日
午前10時から12時
(1人20分)

孫が生まれた!?

